

「いつまでも この町で安心して暮らせる 学習会」

やっぱり、我が家がいい！…在宅医療を考える

只今、学習会参加者募集中！

平成29年2月25日(土) 19:00～

場所：宇陀市榛原総合センター

当日受付
します！

内容：1) 「在宅医療」って知ってますか？

加藤クリニック 加藤久和先生

2) 住み慣れた町でいつまでも暮らせるための

宇陀市の取り組み

主催：榛原地区連合自治会、榛原地区まちづくり協議会

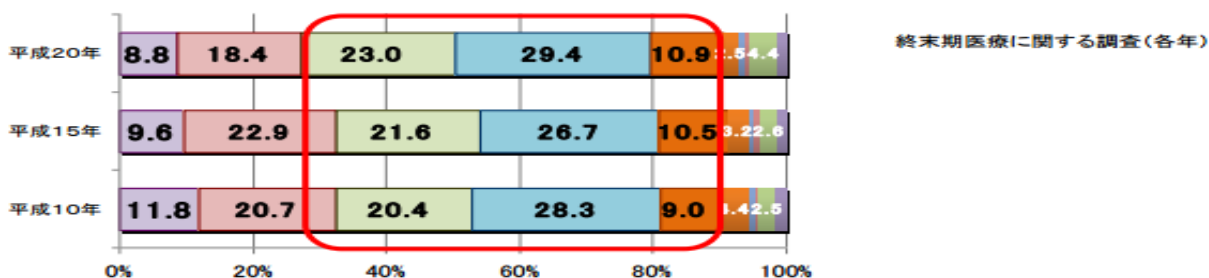
協力：加藤クリニック、宇陀市医療介護あんしんセンター

■在宅介護の実際と人生の終末期に希望することは？

長寿大国になった日本。終末を病院で終わる方が8割近くいます。しかし、実際には人生の最終の療養場所に自宅を希望する方は6割います。

- ・要介護状態でも、自宅や子供・親族の家での介護を希望するが40%以上
- ・60%以上の市民が「自宅で療養したい」

人生の最終段階の療養場所に関する希望



- なるべく今まで通った(または現在入院中の)医療機関に入院したい
- なるべく早く緩和ケア病棟に入院したい
- 自宅で療養して、必要になればそれまでの医療機関に入院したい
- 自宅で療養して、必要になれば緩和ケア病棟に入院したい
- 自宅で最後まで療養したい
- 専門的医療機関(がんセンターなど)で積極的に治療が受けたい
- 老人ホームに入所したい

厚生労働省ホームページ：健康・医療「在宅医療の最近の動向」より

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu_zaitaku/dl/h24_0711_01.pdf